

多様性や多文化共生への理解促進に向けた、市内関係団体へのヒアリングについて（案）

1 目的及び概要

第5次あきる野男女共同参画プランの基本理念「全ての人々が、多様性を認め、互いを尊重し合い、あらゆる分野で、自らの個性と能力を十分に発揮し輝くことができる社会づくり」の実現に向けた、具体的な取組の検討に当たっての基礎資料とするため、市内の国際化関係団体に対し、市内の外国人の方々との関わり、支援状況等についてヒアリングを行う。

2 実施方法等

(1) ヒアリング先

国際化の推進、国際交流、外国人支援等の活動を行っている市民団体 ※検討中

団体名	活動内容（HP、団体規約等を参考）
あきる野市国際化推進青年の会 （主にマールボロウ市との国際交流事業に参加した経験のある学生・社会人からなる団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・市の国際交流事業への協力 ・青少年の国際交流活動の企画、運営 ・市の国際化推進施策の充実を図るための調査、研究の実施 ・国際交流に関する情報発信
あきる野ホストファミリークラブ （マールボロウ市友好訪問団受入事業でホストファミリーとしての経験を持つ方々からなる団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・市の交流事業参加者への支援 ・上記青年の会への協力、支援 ・マールボロウ市情報の収集及び地域への発信
あきる野国際友好クラブ （市やその他の国際交流事業への参加経験を持つ方々等からなる団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・市の国際交流事業への協力 ・国際交流イベントの実施
あきる野市日本語サークル （社会福祉協議会ボランティア団体の登録団体）	<ul style="list-style-type: none"> ・在日外国人に日本語を教える。日本語のみならず生活習慣、子どもの学校等できるだけ相談に応じ協力する。

(2) ヒアリング内容

ア 団体の活動状況について

イ 市内の外国人の方々との関わり、支援状況等について

ウ 市内の外国人の方々にはヒアリングを実施することとなった際、ご協力いただける内容について

オ その他情報共有

(3) 実施方法

各団体の希望に合わせ、対面・オンライン・WEB アンケート形式のうちいずれかの方法で実施する。

3 ヒアリング結果の活用について

各団体の情報、人脈、スキル等を生かし、市内の外国人の方々のご困りごとやニーズ把握の方法を模索する。

また、各団体の活動を参考に、多様性や多文化共生への理解をより一層促進するための取組、支援を必要とする方と支援する団体のマッチング方法等を検討する。